

9月

2014



目次

ごあいさつ.....	2
会員さま情報.....	3
イベント報告.....	4
マキテック営業所だより.....	6
あとがき.....	8

『駐輪駐車場システム事業部 のご紹介』

株式会社マキテック 駐輪駐車場システム事業部
次長 高橋 真

昂会会員の皆様方には、日頃より格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

第4回目の今回は駐輪駐車場システム事業部について紹介させていただきます。

当事業部は平成16年に新規事業として発足し、弊社の強みでもある海外の製造拠点（無錫第2工場）を有効に活用させて製販一体の事業を目指しスタート致しました。

当事業部の拠点は現在、横浜営業所内にあり、同じフロアーにはコンベヤ事業部・流通事業部・ES事業部の4部署があります。

主な駐輪事業の内容につきましては、昭和40年代後半頃より日本全国における自転車の保有台数が急増したことで、都市部の駅前には放置自転車があふれ社会問題化になり、各自治体が駐輪場建設の促進を行いました。

この駐輪場建設に伴い、限られたスペースで自転車を効率よく収容できる駐輪機（2段式駐輪ラック・スライド式駐輪ラック・垂直式駐輪ラック・課金式個別ラック等）の需要が高まり、弊社においても平成16年以降より駐輪機の開発を行い、製造・販売をしております。

主な用途としましては、駅前駐輪場・マンション・商業施設・学校・病院などさまざまです。特に、マンション・商業施設の建設においては法的に駐輪場設置の義務化までされ、今となっては自転車は庶民の交通手段の一つとなっております。

当事業部も発足10年が経過し、首都圏を中心に地方自治体並びに建設・機械・建材商

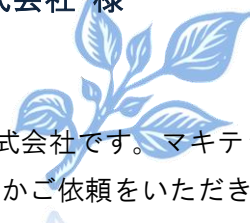
社など様々なお取引様のご支援を頂きながら、販売台数も50万台以上の実績にまで至りました。

今後の需要につきましても首都圏では、東京オリンピック開催に向け建設需要が高まることから、都市交通の整備も含め駐輪場建設の好材料が望まれます。

また、首都圏では年々自動車を所有する人が少なくなり、自動車駐車場の空きスペースを改修し駐輪場を建設していく需要も多く、ますます駐輪機を設置していく環境が期待されていきます。

当事業部はこの近年で売上倍増計画を掲げ、早期に販売台数100万台を目指し、より安全で安心して利用頂ける新たな駐輪機の開発を行い、さまざまな環境問題や都市交通の促進に社会貢献できるメーカーを目指していく所存です。

最後に建設部の一部門として会員皆様の一躍を担って日々努力を傾注して参りますので今後ともご支援・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



昨年6月に昴会に入会させていただきました、lazo familia 株式会社です。マキテック様とは、3年程前に太陽光発電の工事依頼をいただいてから、何件かご依頼をいただき施工させていただきました。現在では昴会に入会させていただいたこともあり、太陽光電力エネルギー事業において、マキサンコム製のモジュールをお客様へ提案させていただく等、大変お世話になっております。

まずは、弊社の事業内容を簡単にご紹介します。『電気設備工事』につきましては、個人住宅の電気トラブルから工場やビル、公共施設等の節電設備の案内まで幅広く手掛けており、様々なご要望にお応えしております。また現在、特に注力している『太陽光電力エネルギー事業』では住宅用から産業用の大型メガソーラーまでを一括して請け負う販売・施工体制を整えております。

最近では、お客様の求める最適な条件の土地を探し、投資対効果を最大限考慮した独自のパッケージも取扱っており多種多様なお客様のご要望にお応えし大変好評をいただいております。

入会した当初から、太陽光電力エネルギー事業に力をいれて参りましたのでお客様へ提案させていただいている太陽電池モジュールはもちろんマキサンコム製であり、発電所をご購入いただきましたお施主様からも大変ご好評いただいております。また、自社発電設備も低圧2箇所（内1箇所は高圧へ増設予定）、高圧1箇所あり、内2箇所はマキサンコム製のモジュールを設置させていただき、発電は大変良好です。



① 自社発電所
【高圧 300Kw】

弊社代表の石井は電気工事に携わり20年、太陽光発電工事には15年携わっております。lazo familia 株式会社は、確かな技術と厚い信頼、約90メガという豊富な施工実績のもと設計・販売・施工・管理のすべてにお応えし、今後も新しい事業 新しい技術をしっかりと見極めて更なる飛躍を目指していきたいと考えております。どんな時代になっても人が生きていく上で必要なエネルギーに携わる以上、品質・安全・環境に配慮し企業として社会にどのように貢献できるか、お客様の求めているものを理解し、実行する信念を忘れず、努力して参りたいと思っております。未来の《lazo familia》にご期待下さい。

イベント報告

2014 年度 「PV Japan2014/関西 PV EXPO」 参加報告

ES 事業部
鈴木 啓史

2014 年 7 月 30 日～8 月 1 日東京ビッグサイトにて JPEC が主催する太陽光展示会(PV JAPAN2014)が開催され、同年 9 月 3 日～9 月 5 までの期間、インテックス大阪で関西 PV EXPO が開催されました。

弊社マキテックもこれら 2 種の展示会に参加し、ソーラーモジュールと LED 照明を主として参加しました。

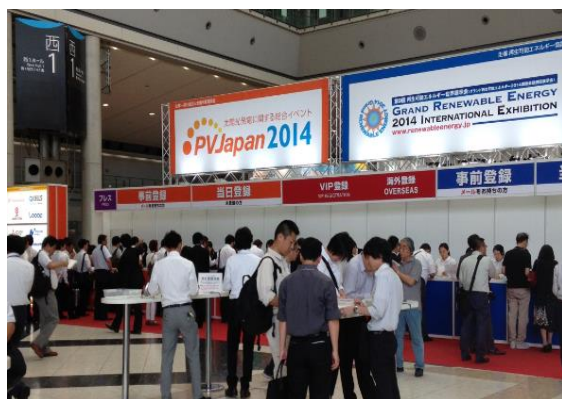


図 1 PV JAPAN2014 会場前

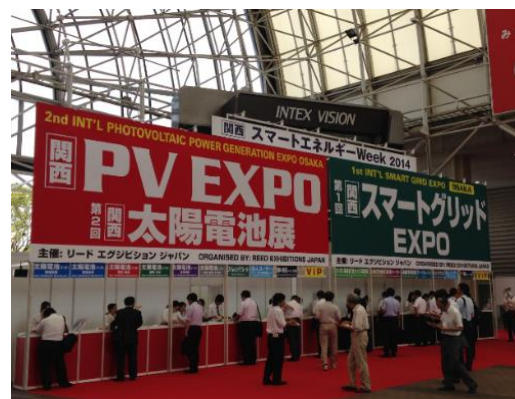


図 2 関西 PV EXPO 会場前

PV JAPAN2014/関西 PV EXPO は、名前の通り太陽光システムを主とした展示会でありましたが、本年度からマキテックでは、LED(ES)事業部が新規スタートしたため、今回ソーラーと一緒に LED も参加させて頂きました。

現在マキテックでは、蛍光灯形 LED/高天井用 LED(ハイベイト)を主に取り扱っており、これから先、家庭用のシーリングライトや事務所用のパネルライト等様々な商品をラインナップしていきますので、ご期待ください。

PV JAPAN/関西 EXPO 主催中のブース外装は、LEDの光を際立たせるために、黒を主軸としたブースにし、主な出展物は、ソーラーモジュール(マキサンコム製単結晶と多結晶LG製単結晶)/LED 蛍光灯/高天井用LED/北斗シリーズ(ソーラー+蓄電池+LED)で構成しました。

PV JAPAN の展示会では、ブースが三面通路に面し開放的であり、また他企業がLEDを出展していなかった事もあってか、比較的客足も良好で、会期中の三日間マキテックブースにお立ち寄り頂いたお客様は、計 293 社に上りました。

また、PV JAPAN での全体的な来場者数は、42,163 人と昨年度よりも約 4000 人近く多い来場者数となりました。

偶然ではありますが、7月31日(二日目)の10:30頃に小泉元総理が、マキテックブースを少し見られていきました。

対して、関西 PV EXPO では、前回と同じ黒主軸のブースを使用し、LED も出展しました。

ブース自体は、見て頂いても分かる通り、前回の展示会の物と同じ構成です。しかし、今回の関西 EXPO では一面のみ通路に面しており、閉鎖的になってしまいました。

また、関西 EXPO での総来場者数は三日間合計で 21,175 人であったため、PV JAPAN と比べると少ないですがマキサンコムブースには、100 社以上の企業様をご訪問されました。

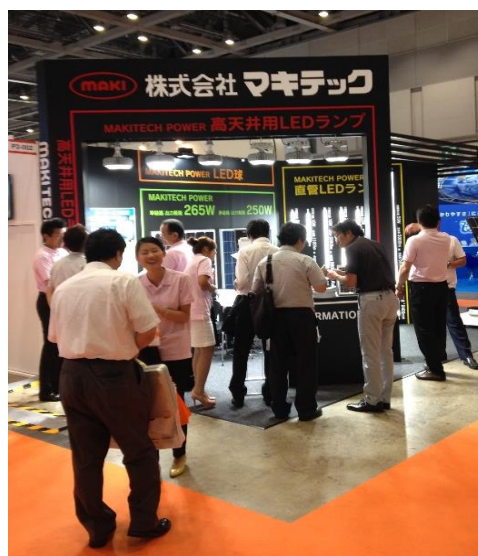


図 3 PV JAPAN 会期中 ブース外観



図 4 小泉元総理
(PV JAPAN にて)



図 5 関西 PV EXPO の
ブース外観

私自身入社してからそこまで経っていないため、展示会での経験やデータはそこまで分らないですが、展示会でのお客様の要望や現在の主力商品や情勢を知ることが出来ましたので、この二つの展示会は非常に有意義なものになったと感じております。

また、マキテックでは、現在ソーラー/LED/バッテリーを組み合わせた商品を開発しております。現在では、下の写真のようなLED 小型灯光器と北斗シリーズを取り扱っており、これからも独自の開発を進めていき、いち早くお客様の要望に応えられるよう努めていきますので、今後ともマキテックを宜しくお願いします。



独立照明システム 北斗シリーズ
ソーラー
太陽光発電+LED照明
完全独立電源だから
面倒な引込工事なし。
高輝度LEDライトの寿命は
30,000時間。 ※1日8時間点灯で
約5年間点灯可能
※1日8時間点灯で
約5年間点灯可能
センサーとタイマー機能により、
日没後自動点灯、自動消灯。
※点灯時間は1時間～15時間設定可能
ソーラーパネルは繰り返し10年以上
ロングライフバッテリーは 長期使用可能。
最大5年
オールDC24V(直流電源)
で安全。 ※電気工事の資格なしで工事ができます。

マキテック営業所だより

駐輪駐車場システム事業部

係長 鈴木 雄司

駐輪事業部は、横浜の馬車道駅から1分の場所に、ビルの1階を借りて営業をしております。主な商品は、自転車用の駐輪機ラックの製造・販売であり、その他にも駐輪場屋根、駐輪・バイク用のサイクルコンベアなども取り扱っております。

企画提案（設計）から製造・施工・メンテナンスまで行う体制で営業しております。マンションの駐輪場、駅前などの公共駐輪場などで多く採用されている商品です。駐輪機ラックと言いましてもいろいろなタイプがございます、自転車を2段に重ねる様に上下2

段式タイプレールの上をラック本体が横にスライドするタイプ、固定式で1台置きに傾斜が有るタイプなどがございます。

下記の写真の様な商品となります



写真は2段式ラックの下段部にラック本体が横にスライドするタイプで収容効率が一番良い商品です。

2段スライド式ラックとなります。材料は中国で製造しており主要部材はメッキ処理後、粉体塗装仕上げ耐久性も良い商品です。昨今の大型自転車対応日々の改良開発等により重量のある自転車、3人乗り自転車なども収容可能になり営業もし易い状況です。

右の写真は、自転車の搬送用サイクルコンベアです。駅前駐輪場（公共）などで多く採用されている商品で地下などのスロープ部分に自転車の入出庫時に利用致します。現場寸法等により、設計から製造まで国内でしており小型バイク兼用型もあり、地下に自転車を駐輪させる際エレベーターと比べますと、コスト、待ち時間が少ない事から地下駐輪場、2階などに駐輪場を計画時、検討が多い商品です。



事業部では男性5名、女性2名の7名体制で、設計企画製造手配、施工、メンテナンスまで行っております。社員の笑顔が多い事業部で日々明るく仕事をしております。自転車置き場のご計画がありましたら、ご計画に応じてご提案させていただきますのでどうぞ宜しくお願い致します。横浜方面にお越しの際はお気軽にお声をお掛け下さい。駐輪場のご説明はもちろんですが、近くには横浜中華街などその他観光名所も多くございます。日よりを合わせてご案内させていただきます。宜しくお願い致します。



「Pickup!会員さま情報」に登場の Iazo

familia(株)様におかれましては、弊社太陽光システムの販売施工にご尽力戴き有難うございます。当事業所担当物件も岐阜市、大垣市で施工戴きましたが、安全でスピーディーな施工を戴き、施主様にも好評で大変喜ばれております、有難うございました。今後も中部地区での益々のご活躍を期待致しております。

イベント報告の通り、「PV JAPAN 2014」「関西 PV EXPO」にマキサンコム社製モジュール、及び蓄電池、LED照明機器を展示致しました。構成は作る(ソーラー)蓄える(蓄電池)節電(LED)をコンセプトに今後進めてまいります、各社様のご協力を宜しくお願い致します。

又、建設部部門紹介では、皆様には初めてご紹介いたします、駐輪事業部及び営業所を紹介いたしました。新たな商材として、取扱いのご連絡をお待ちいたしております。

今回は建設部5部門より、PC事業部の業務内容紹介と協力的会社様の紹介を考えております。ご協力よろしくお願致します。

昂会事務局
岩下

●次回イベント案内●

「未来の扉を開こう研修会」第6回

日時：11月27日(木)～29日(土)

場所：中国江蘇省張家港市(蘇州盛康光伏科技有限公司)

： 〃 淮安市(榕貫(江蘇)実業有限公司)

内容：太陽光発電システムのご紹介

：ユニット住宅及びコンテナ多機能ハウスのご紹介

：ソーラー・LED・バッテリーシステムのご紹介

を予定致しております。是非、ご参加頂けます様お願い申し上げます。

発行：マキテック 昂会
編集：昂会事務局
住所：〒455-0027 名古屋市熱田区旗屋1-9-21
TEL：052-681-8411
URL：<http://www.makitech.co.jp/>
E-mail：r-iwashita@makitech.co.jp

●2014年9月号
●No.014号 昂会会報